

月刊



編集発行 一般社団法人 西宮市老人クラブ連合会 〒663-8233 西宮市津門川町2-28 西宮市福祉会館 電話 0798-34-3334

こんにちは！「あいさつ」から広がる友愛活動



「桔梗」 写真提供 田中 積氏 (用海校区)

遠い日友だちと遊び好奇心をほどほどに満足させてくれた里山がおののき 清流までも荒れ狂ったひとつの節目が通り過ぎるはざまに人びとは自然との共有のむつかしさを思い知らされた飛ばないテントウ虫誕生のおかげで 多くのアリたちが固く結ばれた筈の協定が揺らいだと ざわめいた科学技術時代を余所目に しおらしく咲く七草に自分流のたくましさを見る



近年老人クラブ数、会員数の減少が西宮市に限らず全国的な傾向で関係者の悩みの種となっている。高齢者は年々増加しているのに何処に原因があるのか。

高齢者が求めるものが多様化してクラブとして対応出来ないのが一因として挙げられる。▼これの対策として必要なのは能力ある人材で特に単位クラブ会長のそれである。しかし現在の会長はボランティア(個人の自主的な意思によって無報酬で社会的貢献を行い連帯を生みだそうとする人)で、実践躬行(身をもって実際に言うこと)で口先だけではなく先ず行動せよ)でなければ会員の協力は頂けない。また、言葉使いは丁寧に相手の立場に立って話を聞く、否定はしないようにする、金銭的疑惑を持たれない、他人が嫌がることはしない、会員の健康状態を把握する等の行動をされておられ、ストレスが溜まる仕事であり、会員の減少を防ぐのが精一杯である。▼会員の方々も実情を理解されており、会長職を引き受けてくださる方がなく、無理にお願ひも出来ず、高齢化が進む要因となっている。今回これの対策として市老人クラブ連合会がプロジェクトを立ち上げた。実を結ぶことを期待したい。(辻 和慶)

市老連理事会 7/9

※西宮市から「イザ」といふときのハン
ドブック」の配布依頼

※よみうりゴルフクラブから「第9回
老人クラブ対抗戦ゴルフ大会」開催
の案内(申込締切9月23日)

※松竹(株)から大阪松竹座9月公演「道
頓堀パラダイス」のチケット割引の
案内(申込締切8月8日)

【議案事項】

①館外研修 宍粟市交流事業の内容が
決定した。

【報告事項】

〔広報部〕

・委員会開催案内

10月17日13時30分

・月刊「いぶき」

第180号7月号発行

・月刊「いぶき」

第182号10月号原稿依頼

原稿締切9月17日(水)

〔文化教養部〕

・委員会開催案内

8月28日13時30分

・高齢者囲碁大会 9月3日(水)10時

・高齢者作品展 10月7日(火)10日(金)

・出展受付 9月16日(火)18日(木)

・高齢者芸能大会 予選10月22日(水)

本選10月29日(水)

〔体育部〕

・委員会開催案内

8月22日13時30分

・体力測定結果の配布

・スポーツ「吹矢」大会の報告

・たのしいボウリングの集い
9月3日(水)、4日(木)

T・T B O W L T M A T

・グラウンドゴルフ大会

10月3日(金) 予備日10月14日(火)

〔女性部〕

・感謝の1円持ち寄り金

¥572,145円

7月3日(水) 健康講座の報告

〔プロジェクト部〕

各チーム(4チーム)から報告

〔三役会〕

・新任会長・中堅リーダー研修会の報告

〔事務局〕

・ことぶき研修バス(10・11月)の割当

・単老分担金領収書の配布

・定例理事会8月休会

※次回の定例会

9月10日(水) 西宮老人福祉センター

三役会・10時

理事会・13時30分

▼広報部からのお知らせ

「いぶき」2面、校区会長会日より

はこの号をもちまして一巡しました。

校区会長様方ご協力ありがとうございました。

ました。

つきましては10月号から各校区の人

物(故人でも可)に登場願うか、また

は校区内の名所旧跡などにスポットを

当てて、さらに一巡したいと考えてお

ります。

地域の先達や古老の方々から古の歴

史など地域の掘り起こしの観点から他

校区に自慢できる人物なり名所なりを

ご投稿ください。なお、字数は15字×

30行です。(広報部 足立 成子)

老人クラブ連合会 校区会長便り

No.18

北六甲台校区 第一福寿会

前会長 山田 末広

当クラブにはたくさんの方の同好会があ
ります。そこで私はグラウンドゴルフ
同好会に入会しました。練習日は毎週
火・木・金で13時半から15時まで。楽
しい時間はアツと言う間です。昼さが
りのグラウンド、他の人も見かけず仲
間と何の気兼ねもなく思う存分練習で
きます。はじめた頃は仲間との気遣い
などで少々疲れ気味でしたが、今では
すっかり慣れて年齢的にも運動量が適

しているらしく、すこぶる体の調子も
良いです。
過去2年間は北部を代表して西宮市
シニアライフ協会の理事として煩雑を
極めました。現在では単老の会員と
して気楽に日々を過ごしています。他
の会員の皆さん方と社会奉仕・子ども
の見守りなどをしながら健康維持に努
める毎日です。
ことぶき研修バスやグラウンドゴル
フ大会など年中行事に参加しながら皆
さんに迷惑をかけないように心掛けて
いきたいと思えます。
みんなで頑張りましょう！

「西宮市老人クラブ連合会」の愛称を募集!

プロジェクト部
西宮市老人クラブ連合会の愛称募集チーム
チームリーダー 矢野 正史

西宮市老連では平成26年度にプロジェクト部を
発足し次の4件のテーマについて活動を展開しています。

- ①「西宮市老人クラブ連合会」の愛称募集
- ② 会員増強支援
- ③ 単位老人クラブ活性化支援
- ④ ことぶき研修バス積立金

トップバッターとして①の愛称募集チームがスタート
をきりました。

応募要領

皆さまに親しまれる粋な名前をつけてください。
どなたでも応募可能です。(年齢不問)
住所・氏名・年齢・電話番号を明記の上官製ハガキで
▶送り先: 〒663-8233
西宮市津門川町2-28
福祉会館内市老連事務局宛
▶締め切り: 平成26年10月31日
▶選考: 市老連理事会
▶結果発表: 迅速に発表予定、同一名称多数の場合は
若干名を当方で選出。薄謝あり。
奮っての応募お待ちしております。

平成26年度 新任会長・中堅リーダー研修会に参加して

6月27日(金)

南甲子園校区

洲鳥町老人クラブ 森 康子

テーマ「老人クラブに期待するもの」と題した表題の研修会に出席しました。山崎市老連理事長より、NPO法人から一般社団法人へ変更したとの報告がありました。

地域共生推進課・島村係長から高齢福祉の現状と課題について説明を受けました。

老人福祉法が制定され、友愛・健康・奉仕・仲間を柱に各クラブが活動されていますが、西宮市も高齢化とともに高齢者の独居も増加し、一方では孤独死の方もおられます。

当市の高齢者は約13万人ですが、クラブの会員数は減少気味です。

行政だけでは限界があり、関係団体(クラブ)と地域が共助の体制での見守りが重要課題になっています。市老連でも会員増強、単位老人クラブの活性化支援に新たにプロジェクト部ができました。

単老としては、現在開催中のいきいき体操をはじめ、各部のPRと参加を呼びかけ、また、地域にそった行事や友愛訪問を通して会員相互のコミュニケーションをはかり、入って良かったと思っただけのようなクラブに願っています。

名塩校区

名塩山荘クラブ 近藤滋男

地域共生推進課係長から財政事情により高齢者福祉ニーズの期待には副い兼ねる旨の現状説明がありました。老連役員からは平成26年度事業計画と予算についての研修を受け、昨今の財政状況では老人クラブといえども甘えは許されない厳しい現実を認識した上で目的達成のため一層の努力をしようという意気込みを受けました。

今回の研修会に際して、資料の事前配布と時間配分を考えていただきたい。さらに、新任会長の抱える悩み、成功事例・失敗事例などの自由討議できる場を設け、皆さんの生の声とそれに対するアドバイスがあれば一層の研修成果が得られたのではと残念に思いました。

私の所属する山荘クラブは会員数約50名、山荘南と共に愛称「杏の会」の下、名塩山荘自治会館を活動拠点にして、クラブ活動に取り組んでいます。内容は仲間づくり、生きがいと健康づくり、地域交流など楽しみながら進めています。ご多分にもれず会員増強に関しては65歳定年、生産年齢70歳引き揚げなど、団塊世代の人々の老人クラブへの関心が希薄なのが心配です。何か手立てがあればご指導をお願いしたく思っています。



いきいき体操を立ち上げて

用海校区老連

会長 大江 太郎

今年の校区総会時に当校区女性部長岡脇さんを中心に、いきいき体操への参加者の募集を行ったところ多数の参加がありました。(登録者数約70人)5月にサポーター養成講座に単老会長有志が受講。その方々を中心として5月30日に、第一回目を市健康づくり支援チームの山川さまの軽妙な説明とご指導のもと、スタートすることができました。血圧を計るお手伝いをしながら参加者の皆さんの会話を聞いていますと、この体操を待っていたという声が多々あり、会を立ち上げて良かったというのが第一の印象です。男性の参加者の少ないのが気になると思いますが、他の校区の状況はどうでしょうか。

当校区を長く引つ

張ってこられた三砂前会長が高齢を理由に総会前に退かれ、若輩者の私が諸般の事情から引き受けざるを得なくなり、初仕事がこのいきいき体操になりました。今後も継続できるように、単老会長方の



協力を得ながら行っていきいたいと思います。

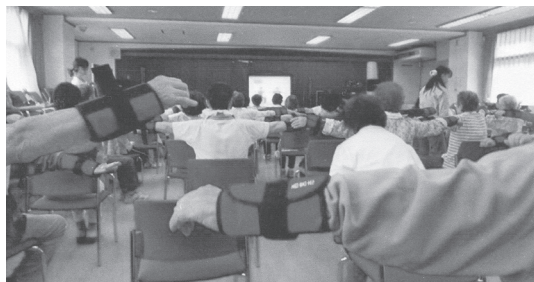
継続は力なりと申します。続けてこそ体も

気も若返り、また会員同士とおしゃべりをしたり、愚痴ったりすれば、心の霧もいつの間にか消えていくことになるでしょう。毎週この会に行くのが待ちどおしくなるような、雰囲気づくりをお手伝いするのが我々の務めだと考えています。

体操ばかりでなく時には茶話会もいいのではないのでしょうか。さあ、これからです。

他のクラブの範となるような会にしたいと願っています。

責任者になっていただいた方々に感謝申し上げます、これからもよろしくお願い致します。



心のひろば



ソロモン諸島 ブーゲンビル島
ガダルカナル島 奪回作戦
中島 満著

「いぶき26年2月号」
より続き

夙川校区
唐草少尉こと 遠藤 毅

当時、軍司令部は全島の部隊の全力を挙げてタロキナ総攻撃を敢行し、約3万の部隊がほとんどやられ、残った人員は僅かとなった。私は退院後、第2大隊月部隊の兵をまとめていたところ、「第81連隊の司令部ヌマヌマに復

帰せよ」との令。

患者約40名を率いての出発だったがこれが困難の始まりだった。

徒歩も困難な患者、渡河は最も困難だった。途中で流される者、敵機の射撃の中3本の河を渡る度に人員が少なくなり、20日余かかってようやくヌマヌマに到着。ここでの生活は、米の配給もなくジャングルの野草で飢えを凌ぎ、夜中は空腹で眠れない日々だった。当時タロキナ戦線の様子は「兵の命は7日、下士官で10から2週間、将校で20日程度」と言われ前線の激しさがしのばれる。私は生還は不可能と思っていたその頃、シオミパイヤ第81連隊

8・9月の行事予定		
8月13日(水)	三役会 理事会 (書面発送) 西宮市定例会	10:00 15:30
22日(金)	体育部委員会	13:30
28日(木)	文化教養部委員会	13:30
9月3・4日	たのしいボウリングの集い	11:00、13:00、15:00
3日(水)	高齢者囲碁大会	10:00
10日(水)	三役会 理事会	10:00 13:30
16~18日	高齢者作品展 (受付)	9:30~16:00
24日(水)	高齢者作品展 (審査)	10:00

第5中隊に編入され部下10余名と前線に赴くことに。ヌマヌマからシオミパイヤまでの道程は危険極まりなく、3泊3日で行く。匹田中隊長は温顔で迎えてくれた。1週間ほどは平穏だったが「中隊長と指揮官は正面の陣地を攻撃する。側面左は伊藤中尉、背面から先行して攻撃すること。攻撃の合図は擲弾筒の発射音で一斉攻撃すること」と中隊長からの命が下った。当日、第一分隊、班長岡田兵長他約10名で夜半に出発、地形が複雑で苦心のうえ、ようやく敵陣を発見。合図の音が聞こえないまま攻撃を開始した。間もなく私の鉄帽が吹き飛び正面に当たった

弾は右目の横を掠り顔面が血に染まり、「困った!」と思った時、部下が一枚の唐草模様の風呂敷を差し出してくれた。右肩が重い、貫通していた。風呂敷で腕・肩を巻き攻撃を夜間に變更し、夕刻と共に夜襲を行った。しかし、敵の火力は猛烈で、手榴弾をどんどん投げてくる。我々のそれは一人一人発射しかなかった。ついに末広兵長他5名が戦死。やむなく後退する。

翌朝、帰陣するとすでに匹田中隊長は戦死され、伊藤中尉も後方に退かれていた。私は生き残った兵と共に陣地を死守することに。

1日中切れ目なく撃つて来る。もはやこの陣地は保てないと思った時、後退せよとの命が下る。夜砲撃が少し収まった頃を狙って退却。医務室に4~5名の負傷者がおり、どうしたものかと案じていると負傷者が状況を感じとり、「自決するから手榴弾を1発ずつください」と。我々が退却合図をすると同時に「天皇陛下万歳」と自爆した。

断崖の岩場を必死で踏みしめ、陣地を構築。300メートルの山で「匹田山」と命名し分哨5人を配する。

◆匹田山の激戦

ある日、分哨の方向で小銃音と手榴弾の音がしたので斥候兵を出したところ米兵10名ほどがすでに分哨を占據し

ているとの報せ。夕刻前に攻撃するとに。私は皆の手榴弾6発を身に付けて7名で出発。分哨に登って目にしたものは、戦友の死体が扇状に置かれ1体ごとに腹部にナイフを突き立てられている姿だった。敵も驚いたのかすぐには射撃せず、我々が揃った頃、戦闘になった。夕闇が迫って来たため兵をさがらせ私一人で手榴弾を投げた。2発目で敵兵の悲鳴が聞こえた。弾薬・手榴弾も少なく、小銃弾でも不発がではじめ、戦いは困難を増して行く。こちらが敵兵を死傷させると、必ず激しいお返しがある。何十倍ものお返しがあるのである。(次号に続く)

編集後記

▶葉月、長月と暦の上を流れていく日々。朝夕涼しく読書を…と昔ながらの習慣が並びます。がこの季そんな優雅なもんじゃありません。防災に十分心配りを。▶学ぶことは知的レジャーとか。熱中症発症のメカニズム、サインの学習を。睡眠不足、冷たい物の取り過ぎは消化吸収力を弱めます。夏バテ回復の特効薬は睡眠と食事。スペアリブ入りスープ(野菜は大きめに切る)いかがでしょう。▶定年後こそ人生の旬、趣味を生かし、己を磨き上手に生き抜きましょう。